

煌めく 女性リーダー塾

第9期
令和3年度

★アドバイザーに聞いてみよう! ★知事とのトーク ★カリキュラム



質疑応答

Q リーダーになったとき不安はありませんでしたか?

A 最初は何をどうすればいいのか分からず不安でしたが、分からないことは分からないと正直に認めたくて、周りに教えてもらったり、資料を読みこんだりして、自信をつけていきました。

Q 部下の育成のためにどんなことを実践していますか?

A 資料を提示したり、勉強会を開催したり、さまざまな働きかけを行って、気づきを得られるようにしています。ミスを起こすなどして注意をしなければいけないときは、人格を決して否定せず、そのうえで本人の話を聞いて再発防止策を策定し、周囲にも共有するようにしています。

Q 仕事と家庭を上手く両立させるにはどうしたらいいですか?

A 完璧を求めすぎないことです。とくに、家事については、手間を省く工夫をしたり、家族を巻きこんだりするといいと思います。

Q 悩み事があるとき気持ちを切り替えるにはどうしたらいいですか?

A 仕事とは全く関係のない趣味などを持つといいと思います。その他には、相談をするメンター、情報をくれるメンター、癒しをもたらすメンターなど、さまざまなメンターを持つこともおすすめです。

Q ハラスメントという観点から上司・部下とどのように接していますか?

A 上司にも部下にもできるだけ客観的に伝えるようにしています。また、言葉や口調にも気をつけるようにしています。



北陸電力株式会社 理事 監査役室長 光地 富子氏

リーダーとして業務を遂行するために心掛けているのは、前向きに楽しく取り組むことです。そして、そのうえで、当事者意識を持って方向性を示したり決定を下したりするようにしています。

キャリアの約半分を役職として歩んできたいま、役職は最終目標ではなく成長過程であると感じています。慣れないうちや分からないうちは誰しも戸惑いますが、懸命に取り組んでいけば新たな世界が広がります。これまでになかった楽しさを得られます。ですので、チャンスがきたらぜひつかんでみてください。また、異業種の方との交流はリーダーに不可欠なので、他の塾生のみならずと積極的に交流してみてください。そうすれば、当塾での時間がますます充実するのではないのでしょうか。



日時／令和3年8月3日(火) ● 場所／富山県民共生センターサンフォル

アドバイザーに聞いてみよう!

キャリアコンサルタント・シニア産業カウンセラーの藤原紀子氏(キャリアオフィスみのわ代表をファシリテーターに迎え、当塾アドバイザーの光地富子氏と高橋博子氏に、リーダーとしての心掛けなどについてお話をいただきました。



株式会社北陸銀行ほくきんプラザファボーレ所長 高橋博子氏

私がリーダーとして心がけていることは、一人ひとりの能力を十分に引き出すことができるよう、環境を整えることです。シフト調整、スキルアップのための勉強会実施、一人ひとりと定期的に面談をしたり、日頃からメンバーに「主」めに声をかけたりするなどしています。

私は当塾の1期生です。この「煌めく女性リーダー塾」で「コミュニケーション」の大切さや「チャレンジする勇氣をもつこと」など、学びや得るものがたくさんありました。なかでも大きかったのは、企業や業種を超えて多くの仲間ができたことです。皆さんも当塾に参加するなかで、仲間をつくり、お互い切磋琢磨しながら頑張ってください。

女性活躍推進は多様な視点を取り入れることにより、新しい発想が生まれ企業の発展につながります。取締役や管理職に占める女性の比率が高い企業ほど収益性やリソース管理能力が高いといわれ、日本の株式市場でも企業における女性の活躍度が重視されるようになってきました。



●日時/令和3年8月3日(火) ●場所/富山県民共生センター サンフォルテ

第9期生となる50名が「煌めく女性リーダー」を目指します。

最高気温が35℃にせまる真夏日、令和3年度「煌めく女性リーダー塾」が開講しました。第9期生となる塾生は50名(アクションラーニングコース20名・スキルアップコース30名)で、11月下旬までの約4か月間、リアル集合研修とオンライン研修に参加し、リーダーシップやコミュニケーションスキルについて学びます。

開講式では横田副知事から「女性活躍推進は企業成長の原動力。熱意と意欲のあるみなさんには、当塾で多くの知識や機会を得ていただくとともに、大いに切磋琢磨していただき、それぞれの企業で女性活躍推進の旗振り役としてチカラを発揮されることを期待している」と挨拶がありました。

続いての自己紹介・名刺交換では、塾生たちがお互いに、現在の仕事や立場、入塾のきっかけ、当塾で学びたいことについてざっくばらんに話しあいました。活気ある雰囲気はリアル集合研修ならではの、企業や業種を超えた良いつながりが生まれることを予感させるものとなりました。



煌めく女性リーダー塾(令和3年度)カリキュラム

日程	時間	内容	講師		
アクションラーニング	8/3(火)	13:00-13:15	開講式・オリエンテーション		
	共通講座	13:15-14:15	自己紹介&名刺交換タイム	(ファシリテーター) キャリアオフィスみのわ代表 妻輪紀子氏	
		14:30-16:00	リアル集合研修 アドバイザーに聞いてみよう!	(アドバイザー) 光地喜子氏、高橋博子氏	
		16:15-16:30	オンライン受講について		
	8/26(木)	13:00-16:30	オンライン研修 アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン①	㈱クオリア代表取締役社長 荒金雅子氏 アソシエイト講師 藤田真子氏	
	9/2(木)	13:00-16:30	オンライン研修 アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン②	㈱クオリアアソシエイト講師 藤田真子氏	
	9/17(金)	10:00-11:30	知事とのトーク(オンライン)		
	10/8(金)	13:30-16:30	オンライン研修 アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン③	㈱クオリアアソシエイト講師 藤田真子氏	
	11/4(木)	13:30-16:30	オンライン研修 オンライン成果発表会・オンライン相互評価実践	㈱クオリアアソシエイト講師 藤田真子氏	
	共通講座	11/26(金)	13:30-15:50	公開講演会「背中むしらない、遠慮しないリーダーシップ～わたしが煌めき、みんなも輝くリーダーになる」 ネットワーク勉強会	㈱Corelead(コアリード)代表取締役 有冬典子氏
16:00-16:30			修了式		
スキルアップ	8/3(火)	13:00-13:15	開講式・オリエンテーション		
	共通講座	13:15-14:15	自己紹介&名刺交換タイム	(ファシリテーター) キャリアオフィスみのわ代表 妻輪紀子氏	
		14:30-16:00	リアル集合研修 アドバイザーに聞いてみよう!	(アドバイザー) 光地喜子氏、高橋博子氏	
		16:15-16:30	オンライン受講について		
	9/9(木)	13:00-16:30	オンライン研修 自分を導くリーダーシップ～キャリアのゴールを考えよう～		
	10/7(木)	13:00-16:30	オンライン研修 アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)～動機リーダーにならないために～	㈱リソースフル代表取締役 中田明子氏	
	11/4(木)	13:00-16:30	アクションラーニングコース成果発表会をオンラインで公開可能(グループワークおよび相互評価参加) ※望者のみ		
	11/12(金)	13:00-16:30	リアル集合研修 愛されるリーダーのコミュニケーション～[人を動かす]3つの秘訣～	㈱リソースフル代表取締役 中田明子氏	
	共通講座	11/26(金)	13:30-15:50	公開講演会「背中むしらない、遠慮しないリーダーシップ～わたしが煌めき、みんなも輝くリーダーになる」 ネットワーク勉強会	㈱Corelead(コアリード)代表取締役 有冬典子氏
			16:00-16:30	修了式	

煌めく女性リーダー塾(令和3年度)塾生名簿 (事業所名五十音順)

アクションラーニングコース

株式会社アイバック 水落 香織、協和ファーマケミカル株式会社 蓮沼 明子、医療法人財団五省会介護老人保健施設みどり苑 山崎 友美、三協立山株式会社 野上 明子、三光合成株式会社 野澤 亜希子、社会福祉法人富山県久会特別養護老人ホームささづ苑 杉本 由紀子、立山科学グループ立山科学株式会社 天野 治美、税理士法人田中会計 戸谷 容子、トナミ運輸株式会社 中西 三千代、富山信用金庫 大野 紀美恵、富山信用金庫 田村 知恵、株式会社富山第一銀行 岩井 文乃、国立大学法人富山大学 長屋 真子、日本海ガス株式会社 西永 ひろ美、株式会社日本政策金融公庫富山支店 堂牧 いづみ、株式会社北陸銀行 谷森 由佳、北陸電力株式会社 佐野 朝恵、三井住友海上火災保険株式会社富山支店 田代 知奈、株式会社リッチェル 吉村 葉子、株式会社リッチェル 中辻 真樹子

スキルアップコース

株式会社アイザック 長瀬 麻子、株式会社アイザック・ユー 丸屋 友紀美、朝日印刷株式会社 橋本 美香、朝日印刷株式会社 宮澤 愛葉、株式会社インテック 梅森 咲衣、株式会社インテック 相垣 里奈、協和ファーマケミカル株式会社 下村 志帆子、株式会社千鳥山荘 村中 真理、三協立山株式会社 市山 弥左子、三協立山株式会社 細川 かおり、株式会社新日本コンサルタント 山下 由美子、社会福祉法人富山県久会特別養護老人ホームささづ苑 村上 和美、立山科学グループ立山科学株式会社 土用 菜穂、立山科学グループ立山科学株式会社 荒谷 裕美、東京海上日動火災保険株式会社富山支店 眞崎 佑のこ、東京海上日動火災保険株式会社富山支店 藤澤 真由、株式会社富山第一銀行 開 彩乃、株式会社富山第一銀行 渡辺 恭子、株式会社ヒスコム 砂道 真子、北陸コカ・コーラボトリング株式会社 大村 顕代、北陸コカ・コーラボトリング株式会社 酒井 博子、北陸コカ・コーラボトリング株式会社 山田 陽子、北陸電気工業株式会社 今 千恵、北陸電気工業株式会社 岡田 恵菜、北陸電気工業株式会社 尾崎 真、北陸電気工業株式会社 西山 由美子、北陸電力株式会社 江岸 佐知子、前田薬品工業株式会社 高倉 淳子、前田薬品工業株式会社 前原 恵菜子、三井住友海上火災保険株式会社富山支店 倉谷 奈央子



●日時/令和3年8月26日(木)、9月2日(木)、10月8日(金) ●オンライン研修

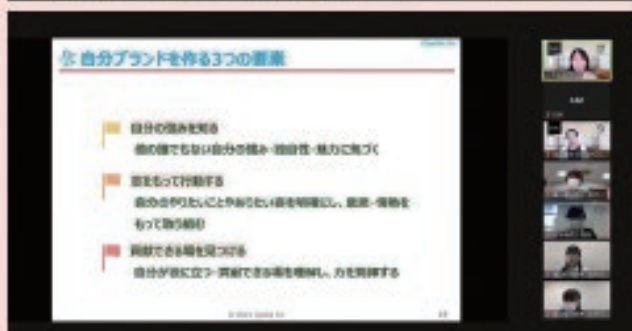
自分ブランドを確立し、 ハッピーキャリア・ハッピーライフを手に入れる

荒金 雅子 氏(株式会社ワオリア代表取締役)・篠田 寛子 氏(同アソシエイト講師)

株式会社ワオリアの代表取締役であり、プロフェッショナル・ファンリレーター/ダイバーシティ・スペシャリストでもある荒金雅子氏をファシリレーターに、同社のアソシエイト講師である篠田寛子氏をオブザーバーに迎え、アクションラーニングコースの研修が開催されました。約2か月間・計4回にわたる当研修の主題は「自分ブランドを確立し、ハッピーキャリア・ハッピーライフを手に入れる」。第1回目は、さまざまなワークに取り組みながら、自己変革と組織貢献のための課題整理・抽出やテーマ設定を行いました。

自分ブランドの確立とハッピーキャリア・ハッピーライフの獲得のためには、自己理解・目標設定・実践行動を段階的に行うことが求められます。そこで塾生たちは、まずは自分がどんな状況や環境に置かれているか、どんな悩みや不安を抱えているか、どんなキャリア・ライフを望んでいるかを明らかにし、次に物事の状況や意味を肯定的に捉えなおすことで、行動力を高めたり選択肢を広げたりするリフレーミングについて学びました。さらに、「私をひとりでいうと?」というキャッチコピーを作成して、自分の強みを可視化・言語化するとともに、それを自分のポリシーと相手のニーズに結びつけながら表現する重要性を学びました。

そして、最後には、今回、感じたこと・考えたことから深掘りしたいテーマを設定。次回以降、類似のテーマを設定した塾生同士が集まったチームで情報収集や意見交換を行いながら、11月の成果発表会に向けて各自アクションプランを練りあげていきます。



●日時/令和3年9月9日(木)、10月7日(木)、11月12日(金) ●リアル集合研修・オンライン研修

「自分を導く」リーダーシップの身につけ方、 アンコンシャスバイアス ~勘違いリーダーにならないために~

中田 明子 氏(株式会社リソースフル代表取締役)

株式会社リソースフルの代表取締役であり、D&Iチームビルディングコーチの中田明子(なかた あきこ)氏より、アンコンシャスバイアス対策を通じ「企業を成長させるチーム作り」「女性リーダーロールモデル育成」について研修が実施されました。

自分を制限づけたり、評価を下げたりする「アンコンシャスバイアス」が時として女性の「活躍」に悪影響を及ぼしています。キャリアを築く上で知っておくべき基礎知識と対処方法を身につけ、自信を持って働くためのポジティブなマインドに整えるセルフ・リーディング力を身につけました。また「なぜ動くのか」という目的や動機、ビジョンを確認することで、長期的スパンにおける仕事の意味を見出し、真のやりがい・やる気を引き出しました。

さらに、困難な状況への対応力を身につけるために、「いま自分や相手の抱える問題は何か」、「自身の思考の癖や固定された視点がないか」を省みながら、整理・解決する力を身につけました。与えられたリソースの中でいかに行動すべきか、どのように現状を打開して自分や相手にとって建設的なアクションをしていくのかについて、実践的な思考術・行動術を習得しました。



●日時／令和3年9月17日(金) ●オンライン研修
知事とのトーク

富山県庁と各事業所をつないで、新田知事と塾生20名とのオンライントークが開催されました。はじめに、新田知事から「当時は官民連携による女性活躍推進の取り組みのひとつ。みなさんにはぜひ働きあい・助まらしいこともネットワークづくりをしていただき、企業の成長、さらには、ワークする富山県の創造につなげていただきたい」と挨拶があり、続いて、塾生の自己紹介、そして、知事への質問が行われました。

三協立山株式会社 野上明子さん

Q 女性活躍をさらに推進していくには、**具体的にどのような取り組みが必要だとお考えですか？**

A 男女雇用機会均等法の制定・施行により、企業は雇用における機会および待遇の男女均等化を進めてきました。それから30余年が経っていますが、企業は自社の成長や存続には女性活躍が不可欠であるとの認識を持つようになってきました。富山県も官民連携での取り組みをスタートしており、県庁の女性管理職比率を現在の約17%から25%へと引きあげること、これにならう企業を増やし、お互いに好影響を与えあうていければと考えています。また、富山県版「えるほし認定制度」を創設したいとも考えています。企業の



新田知事

経営者のみなさんには、自社の成長や存続に不可欠であるから女性活躍を推進するのだということ、十分に認識し自律的に実践していただくことを願います。そのほか、女性特有の健康課題をテクノロジーで解決するフェムテックを、県庁が先駆けて導入することにも、企業が導入するときの支援も行い、横展開を図っていききたいとも考えています。

三井住友海上火災保険株式会社
田代知奈さん

Q 男性の育児休業取得率の向上、リモートワークの推進のために、富山県では**どのような取り組みをされていますか？** また、企業では**どのような取り組みをすべきですか？**

A まず、男性の育児休業取得率について、富山県は2010年が1.1%、2020年が8.1%となっており、10年間で約8倍に上昇しました。しかし、全国平均が12.65%となっているの比べるとまだまだ低く、さらなる取り組みが必要だと考えています。そのひとつとして、現在、行っているのが、次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定支援です。企業からの要請に応じて社会保険労務士を派遣し、策定



の手順について助言指導しています。また、育児・介護休業法改正にともない、対象者への制度周知および意向確認が義務づけられることから、これを追い風に男性の育児休業取得の促進に努めていきたいとも考えています。もちろん、企業の取り組みも重要になってくるので、働き方改革を推進して業務の非属人化を図ったり、育児休業取得をする社員とそれを応援する社員を正當に評価する人事制度を整えたり、それぞれの企業の実情にあわせて、育児休業取得がしやすい環境づくりや雰囲気づくりに尽力していただきたいと思っています。

次に、リモートワークについてですが、新型コロナウイルス感染症拡大により、富山県でも実施する企業が増加しました。しかし、2021年の調査で、過去に実施したが現在は実施していない企業が22%にもなっていることが分かりました。そこで、企業には引き続き業績管理や人事評価の仕組みを整備してもらい、富山県ではリモートワークのメ

リットをさらにアピールして、その定着を図っていきたくとも考えています。

男性の育児休業取得率向上の話の際には、育児休業を終えたばかりの三牧知事政策局長から実際の体験談が聞け、知事入の質問の後は塾生同士の意見交換が行われ、本音も飛び出す活発な議論が繰り広げられました。これを受けて、アドバイザーの光地富子氏からは大切なのは男女関係なくみんなが働きやすくなること。その根拠が低くなっている今こそ、どんなチャレンジしてほしい、同じくアドバイザーの高橋博子氏からは「塾生のみなさんがさまざまな悩みを抱えながらも前向きな姿勢で取り組んでいることが感じられた。今後の研修でもお互いに切磋琢磨しあうてほしい」とのエールをいただきました。そして、最後に新田知事から「テーマのひとつとして挙げた男性の育児休業取得率の向上、その大前提である働き方改革を官民連携でどんどん進め、女性も男性も輝く企業を支援し社会を構築していきたく」との想いが語られ、充実感あふれる雰囲気の中オンラインでのトークを終了しました。



三牧知事政策局長